

“うち” **でできる！呼吸リハビリテーション**

特発性肺線維症（IPF）をおもちの皆様へ



● 息切れの変化を観察しましょう：

息切れは身近な症状ですが、気づきにくい症状ともいえます。息切れを数値で把握し、変化がみられたら、訪問看護師、かかりつけの医師、看護師に相談しましょう。パルスオキシメーターをお持ちの方は、定められた数値からマイナス 3%の低下がみられたら、相談するようにしましょう。

表 修正ブルグスケール

0	（息切れを） 感じない
0.5	非常に弱い
1	やや弱い
2	弱い
3	
4	多少強い
5	強い
6	
7	とても強い
8	
9	
10	非常に強い

息切れを観察するとよい生活動作

- ① 安静にしている時
- ② 歩いている時（屋内外）
- ③ 家事（掃除等）をしている時
- ④ 食事の時
- ⑤ お風呂の時
- ⑥ トイレの時



● 体温を測りましょう：

体温測定を 1 日 2～3 回行い、変化がみられたら、訪問看護師、かかりつけの医師、看護師に相談しましょう。



● 咳の変化、痰の色の変化を観察しましょう：

咳が増える、普段痰は絡まないが絡むようになる、熱はないけれども、色のついた痰が出るようになる、等の変化がみられたら、訪問看護師、かかりつけの医師、看護師に相談しましょう。



“うち”でできる！呼吸リハビリテーション

特発性肺線維症（IPF）をおもちの皆様へ



● 手洗い、マスク、正対を避け、感染予防をしましょう：

食事前、および通院等の外出後には、必ず手洗いとうがいをしましょう。

通院等の外出、及び訪問者と接する時は、マスクを着用しましょう。

また、人と接する際は、正対することを避けましょう。

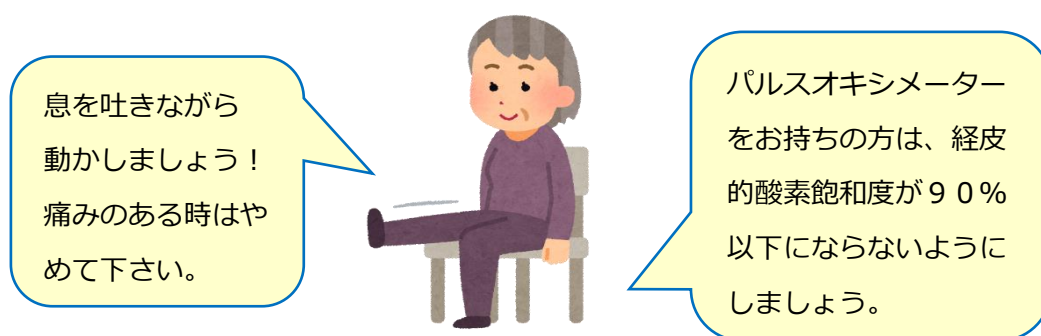
感染予防には、睡眠や栄養補給も大切です。



● 息切れ予防に有酸素運動が大切です：

大腿四頭筋（太もも）の筋力を保つことは、息切れの予防につながります。

脈拍やパルスオキシメーターを確認しながら、行いましょう。



1. 椅子に良い姿勢で腰をかけ、ゆっくり息を吸います。
2. 息を口から吐きながら、片足をあげていき膝を伸ばしていきます。
膝を伸ばしたところで鼻から息を吸い、**口から息を吐きながら**足をゆ
っくり降ろします。
3. 経皮的酸素飽和度が90%以下にならないようにしましょう（主治医の
指示した数値に従ってください）。
4. 痛みのある時は無理しないようにしましょう。
5. 実施回数は、脈拍をみながら無理のない回数にしましょう。



“うち”でできる！呼吸リハビリテーション

特発性肺線維症（IPF）をおもちの皆様へ



● 脈拍で休憩のタイミングを確認する方法：

動作は休憩かつ息を吐きながら行い、脈拍に触れる習慣をもちましょう。

1. 測り方：

手首の親指側で脈拍が触れる部分の上に

「人差し指、中指、薬指」をあてて1分間数える。



2. 休憩のタイミング：

脈拍数は、HRMax 法： $[220 - \text{年齢}] \times 0.7 \sim 0.8$ の回数以上にならないように、休憩しながら動きましょう。

心疾患をおもちの方は、運動時の脈拍数を主治医に確認しましょう。

● ストレスや不安をやわらげる方法：

不安は身体を緊張させ、息切れを強めます。ストレスの緩和に、マインドフルネス、腹式呼吸法、漸近的筋弛緩法をご紹介します。

1. **マインドフルネス：**思考や感情にとらわれない、「今」に集中する瞑想法で、間質性肺炎をもつ方々のストレス減少の効果が報告されています。

マインドフルネスの実施方法

- 1) 背筋を伸ばして背もたれのある椅子に座り、身体のを抜いている楽な姿勢で目を閉じます。
- 2) 呼吸をそのまま感じます。そして、呼吸によりお腹や胸がふくらんだり縮んだりする感覚に注意を向け、感じます。
- 3) 雑念や感情がわいてきてもとらわれないようにします。何か考えがわいてきたら呼吸を感じることに集中します。
- 4) 今この瞬間をとらえるために、吸った息が身体全体に広がるように、吐いた息が身体の隅々から出ていくように感じます。
- 5) 自分を取り巻く部屋の空気の動きや、今気づくことのできる空間を感じます。雑念が出てきても、消えていくことに気づくと思います。
- 6) 目を開けて終了します。



“うち” できる！呼吸リハビリテーション

特発性肺線維症（IPF）をおもちの皆様へ



2. **腹式呼吸法**：仰向きに横になり、膝を立てて行います。



鼻から息を吸います。お腹が空気で膨らむのを確認しましょう。



口から息を吐きます。お腹がへこむのを確認しましょう。

3. **漸進的筋弛緩法**：筋肉を緩め、リラックスさせる方法です。不安の軽減に役立ちます。

漸進的筋弛緩法の実施方法

- 1) 目を閉じて、ゆっくりと呼吸をしましょう。
- 2) 息を吸って眉毛を上げ、眉毛を緊張させ、3つ数えてから眉毛の力を抜き、息を吐きましょう。
- 3) 息を吸って口と目をしっかり閉じ、3つ数えてから目と口の力を抜き、息を吐きましょう。
- 4) 息を吸って歯を食いしばり、3つ数えてから顎の力を抜き、息を吐きましょう。
- 5) 息を吸って両肩を上げ、3つ数えてから肩の力を抜き、息を吐きましょう。
- 6) 息を吸って両腕のすべての筋肉を緊張させ、3つ数えてから腕の力を抜き、息を吐きましょう。
- 7) 息を吸って胸とお腹のすべての筋肉を緊張させ、3つ数えてから力を抜き、息を吐きましょう。
- 8) 息を吸って両足のすべての筋肉を緊張させ、3つ数えてから力を抜き、息を吐きましょう。
- 9) 息を吸ってつまさきのすべての筋肉を緊張させ、足の指を曲げ、3つ数えてから力を抜き、息を吐きましょう。



“うち” できる！呼吸リハビリテーション

特発性肺線維症（IPF）をおもちの皆様へ



● お薬は決められた通り飲みましょう：

抗線維化薬をお飲みの方は、お薬がなくなるまでに定期処方を受けるようにし、中断しないように気をつけましょう。

受診のための外出が不安な場合は、かかりつけの医師、看護師に相談するようにしましょう。



● 引用・参考文献

- 1) 呼吸リハビリテーションマニュアル—運動療法—第2版, 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会呼吸リハビリテーション委員会ワーキンググループ他編 (2012). II 安定期における運動療法の実際/3. 運動療法の実際, 45-49, 照林社, 東京.
- 2) 独立行政法人環境再生保全機構 (2014). COPD (慢性閉塞性肺疾患) 患者さんのQOL向上のために 呼吸リハビリテーションマニュアル③ 日常生活の工夫.
<https://www.erca.go.jp/yobou/zensoku/copd/life/> (2020年4月8日閲覧)
- 3) 森屋淳子：特集「息苦しい」が主訴の時；【慢性の息苦しさへの対応】心因性の呼吸困難へのアプローチ, JIM, 23(9)：732-735, 2013.
- 4) Sgalla, G., Cerri, S., Ferrari, R., Ricchieri, M. P., Poletti, S., Ori, M., . . . Richeldi, L. (2015). Mindfulness-based stress reduction in patients with interstitial lung diseases: A pilot, single-centre observational study on safety and efficacy. BMJ Open Res, 2(1), e000065. <https://doi.org/10.1136/bmjresp-2014-000065>
- 5) Friedman N 著/石井均監訳 (1999). 糖尿病 ころのケア, 医歯薬出版株式会社, 東京.
- 6) 独立行政法人環境再生保全機構 Twitter https://twitter.com/ERCA_yobou (2020年4月9日閲覧)



作成：聖路加国際大学大学院看護学研究科 助教：猪飼やす子

慢性疾患看護専門看護師

2020年4月10日作成

